

令和5年矢巾町議会定例会1月第2回会議目次

議案目次	1
第 1 号 (1月27日)	
○議事日程	3
○本日の会議に付した事件	3
○出席議員	3
○欠席議員	3
○地方自治法第121条により出席した説明員	3
○職務のために出席した職員	4
○開 議	5
○議事日程の報告	5
○会議録署名議員の指名	5
○会議期間の決定	5
○議案第1号 令和4年度矢巾町一般会計補正予算(第10号)について	5
○散 会	14
○署 名	15

議 案 目 次

令和 5 年矢巾町議会定例会 1 月第 2 回会議

1. 議案第 1 号 令和 4 年度矢巾町一般会計補正予算（第 1 0 号）について

令和5年矢巾町議会定例会1月第2回会議議事日程（第1号）

令和5年1月27日（金）午前10時00分開議

議事日程（第1号）

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 会議期間の決定
- 第 3 議案第1号 令和4年度矢巾町一般会計補正予算（第10号）について

本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

出席議員（17名）

1番	藤原信悦	議員	2番	吉田喜博	議員
3番	小笠原佳子	議員	4番	谷上知子	議員
5番	村松信一	議員	6番	廣田清実	議員
7番	高橋安子	議員	8番	水本淳一	議員
9番	赤丸秀雄	議員	10番	昆秀一	議員
11番	藤原梅昭	議員	12番	長谷川和男	議員
13番	川村よし子	議員	14番	小川文子	議員
15番	山崎道夫	議員	17番	高橋七郎	議員
18番	藤原由巳	議員			

欠席議員（1名）

16番 廣田光男 議員

地方自治法第121条の規定により出席した説明員は次のとおりである。

町長	高橋昌造 君	副町長	岩渕和弘 君
政策推進監	吉岡律司 君	総務課長 兼防災安全室長	田村英典 君

企画財政課長 兼未来戦略 室長	花立孝美君	町民環境課長	田中館和昭君
福祉課長	野中伸悦君	健康長寿課長	浅沼圭美君
産業観光課長	佐藤健一君	道路住宅課長 兼まちづくり 推進室長	佐々木芳満君
文化スポーツ 課長	高橋保君	教育長	菊池広親君
学校教育課長 兼学校給食 共同調理場所長	村松徹君	子ども課長	田村昭弘君

職務のために出席した職員

議会事務局長	吉田徹君	議会事務局長 補佐	川村清一君
係長	佐々木睦子君		

午前10時00分 開議

○議長（藤原由巳議員） ただいまの出席議員は17名であります。定足数に達しておりますので、会議は成立しました。

なお、16番、廣田光男議員は、都合により欠席する旨の通知がありました。

ただいまから令和5年矢巾町議会定例会を再開します。

これより1月第2回会議を開きます。

議事日程の報告

○議長（藤原由巳議員） 本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

これより本日の議事日程に入ります。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（藤原由巳議員） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本会議の会議録署名議員は、会議規則第126条の規定により

5番 村 松 信 一 議員

6番 廣 田 清 実 議員

7番 高 橋 安 子 議員

の3名を指名します。

日程第2 会議期間の決定

○議長（藤原由巳議員） 日程第2、会議期間の決定を議題とします。

お諮りします。本日再開の1月第2回会議の会議期間は、1月17日開催の議会運営委員会で決定されたとおり、本日1日としたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（藤原由巳議員） ご異議なしと認めます。

よって、1月第2回会議の期間は、本日1日と決定しました。

日程第3 議案第1号 令和4年度矢巾町一般会計補正予算（第10号）について

○議長（藤原由巳議員） 日程第3、議案第1号 令和4年度矢巾町一般会計補正予算（第10号）
についてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。

高橋町長。

（町長 高橋昌造君 登壇）

○町長（高橋昌造君） 議案第1号 令和4年度矢巾町一般会計補正予算（第10号）について
提案理由の説明を申し上げます。

主な歳入につきましては、10款地方交付税の普通交付税を増額補正し、14款国庫支出金及び15款県支出金の出産・子育て応援交付金を新設補正し、17款寄附金の一般寄附金、ふるさと納税分を増額補正するものであります。

主な歳出につきましては、2款総務費の企画事業及び財政調整基金積立事業、4款衛生費の出産・子育て応援事業、8款土木費の除雪事業を増額補正し、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2億3,905万3,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ130億1,525万円とするものであります。

なお、詳細につきましては、担当課長からご説明を申し上げますので、よろしくご審議の上、ご可決賜りますようお願いを申し上げます。提案理由の説明とさせていただきます。

○議長（藤原由巳議員） 花立企画財政課長。

○企画財政課長兼未来戦略室長（花立孝美君） 議案第1号 令和4年度矢巾町一般会計補正
予算（第10号）の詳細についてご説明いたします。

事項別明細によりましてご説明いたします。11ページにお進み願います。歳入補正の説明に当たりましては、款、項、項の補正額の順で行います。また、主なものについて説明をさせていただきます。歳入、10款地方交付税、1項地方交付税5,806万6,000円、普通交付税の増5,806万6,000円ですが、12月に物価高騰対策分としての普通交付税の追加交付決定があったことによる増となります。

12款分担金及び負担金、1項負担金28万2,000円、未熟児養育医療費負担金の増28万2,000円は、今年度未熟児養育医療費該当になる未熟児の方が多かったということで、その増に伴う保護者負担金の増となります。

14款国庫支出金、2項国庫補助金1,556万6,000円、出産・子育て応援交付金1,538万2,000円は、9号補正では、この事業の準備のための歳出分のみを計上してございましたが、今回国の制度が整ってまいりまして、歳出には給付金分を計上しております。歳出に伴う歳入分を

今回は計上したものでございます。国負担分の補助率は3分の2となります。

15款県支出金、2項県補助金413万9,000円、保育対策総合支援事業費補助金の増60万円は、園児の送迎用のバス3台分への園児の見落とし防止安全装置導入への補助金となります。国庫支出金でもありました出産・子育て応援交付金の県負担分のほうは353万9,000円となりますが、県の補助率は6分の1となります。

12ページに参りまして、17款寄附金、1項寄附金1億6,100万円、一般寄附金、ふるさと納税分の増1億6,000万円は、現状歳入が見込まれている分を計上したものです。まち・ひと・しごと創生寄附金、企業版ふるさと納税の増100万円は、企業版ふるさと納税の歳入があったことによる増となります。

次に、歳出の説明をさせていただきます。15ページにお進みます。歳出補正の説明に当たりましては、款、項、項の補正額の順で行います。歳出、2款総務費、1項総務管理費1億3,857万3,000円、主なものは企画事業の増9,820万2,000円で、今年度のふるさと納税の歳入見込額に相当する返礼品を含む事務委託料分の増額補正となります。また、財政調整基金積立事業の増3,938万5,000円ですが、これによりまして補正後の財政調整基金残高は10億534万4,000円となります。

同じく2項徴税費20万円の減。

同じく3項戸籍住民基本台帳費、こちら16ページに参りまして11万9,000円。

3款民生費、1項社会福祉費230万円、主なものは介護予防事業の増200万円で、高齢者住宅の除雪作業支援に伴う経費の増額補正となっております。

17ページに参りまして、同じく2項児童福祉費23万5,000円、健全育成事業の増100万円は、企業版ふるさと納税を活用し、町内の児童館4館に手洗い水栓の自動化を行うものです。また、私立保育園助成事業の増60万円は、歳入でもありました園児の送迎バスに見落とし防止の安全装置を設置する費用の補助を行うものです。

4款衛生費、1項保健衛生費2,262万9,000円、母子保健事業の増2,244万9,000円のうち未熟児養育医療給付費185万円は、今年度の該当者増によるものです。出産・子育て応援事業の増2,059万9,000円は、給付金分を計上するものです。

18ページに参りまして、6款農林水産業費、1項農業費2万5,000円。

8款土木費、1項土木管理費3,000円。

同じく2項道路橋梁費6,712万2,000円、道路橋梁総務事業の増1,459万6,000円は、電気料金の高騰に伴う矢幅駅ロータリーの融雪装置分の増額補正となります。除雪事業の増5,252万

6,000円は、今後の除雪出動を考慮した増額補正となります。

19ページに参りまして、同じく4項都市計画費295万9,000円、都市計画総務事業の増295万9,000円は、電気料金の高騰によるやはば一く分の増額補正となります。

9款消防費、1項消防費194万9,000円、災害対策事業の増194万9,000円は、災害対策用大容量高出力バッテリーの購入費となります。

10款教育費、1項教育総務費4万8,000円。

同じく4項社会教育費、主なものは矢巾町公民館事業の増250万8,000円で、電気料金の高騰に伴い、暖房、今エアコンから重油による暖房のほうに切り替えてございますが、こちらの重油代金の増額補正となります。20ページに参りまして、項の合計は266万2,000円となります。

同じく5項保健体育費62万9,000円、主なものは共同調理場管理運営事業の増62万9,000円ですが、こちらは使用電力量のピークをコントロールするシステムの修理に伴う工事請負費となります。

以上で議案第1号 令和4年度矢巾町一般会計補正予算（第10号）の詳細説明を終わります。よろしくお願いたします。

○議長（藤原由巳議員） 提案理由及び詳細説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。

お諮りします。歳入歳出一括して質疑を行いたいと思っておりますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（藤原由巳議員） ご異議がないようでありますので、一括して質疑を行います。質疑ございませんか。

13番、川村よし子議員。

○13番（川村よし子議員） 2点お伺いします。

まず1点目は、先ほどびっくりしたのですけれども、電気料、重油とか、光熱費の増額になっているのですけれども、この高騰は、今こういう値段で出てきたわけなのですけれども、そのほかのところはどのようにになっているか、今後の見通しとかをお伺いしたいのですけれども、それが1点目。

それから2点目は、最後の部分の町史編さん事業費のところなのですけれども、矢巾町の歴史をこれから編さんしていくということなのですけれども、女性分野、今ジェンダー平等

等多く言われているのですけれども、女性分野の歴史の編さんはどのようになっているのかお伺いします。

○議長（藤原由巳議員） 田村総務課長。

○総務課長兼防災安全室長（田村英典君） 燃料関係の部分についてお答えいたします。

今後の見通しというご質問でございましたが、なかなか見通しつけられるものがちょっと私ども乏しいという状況でございますので、燃料の高騰に対して、我々様々、農業分野、それから商工業分野に対しても補助等も対応しながら、町民の手助けになるような努力はしてまいりたいと思います。

それから、国におきましても、販売業者に対して補助金などもまた再開するというような状況も聞いておりますので、卸値が若干、幾らか下がるのかなというような情報もございません。ただ、電気料につきましては、12月の議会でもご説明したとおり、全体で大体23%から25%程度の値上がりという部分については、これについては、今後どうなるかというような見通しは、なかなか難しいところでございますが、いずれ公共施設につきましても、要するに省エネ、節電等に努めながら、あと町民の皆様にも様々な場面でご家庭でのいろんな省エネ対策等についても周知させていただきながら、努力してまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願いたします。

以上、お答えといたします。

○議長（藤原由巳議員） 高橋文化スポーツ課長。

○文化スポーツ課長（高橋 保君） お答えをさせていただきます。

町史につきましては、令和7年度に発刊予定で進める予定でございます。これは、昭和35年の発刊以来のものでございます。今回補正で増額をお願いしているものにつきましては、専属で町史編さんの業務をお願いする方、前教育長の和田修さんに会計年度としてお願いするものでございます。

ご質問がありました女性の部分、ジェンダーの部分、こちらのほうにつきましても、この分野に限らず様々な分野につきまして、それぞれ各課なり、議員の皆様から情報のご協力をいただきながら、進めていきたいというふうに思っているところでございます。

○議長（藤原由巳議員） 川村よし子議員。

○13番（川村よし子議員） 町史編さんのところなのですけれども、私も矢巾町の50年史を見させていただいたのですけれども、保育分野が記入されていなかったと思ったのです。私が見落としかもしれないのですけれども、徳田保育園ができて、それから不動、煙山とあるの

ですけれども、そういう歴史がほとんどなかったもので、まだ健在でいらっしゃる方もいるので、そういう女性分野とか、保育分野とか、教育とか、そういうところをきちっと記入できるような町史編さんをお願いしたいと思います。

○議長（藤原由巳議員） 要望ですね。

高橋文化スポーツ課長。

○文化スポーツ課長（高橋 保君） お答えをさせていただきます。

まず、今回の町史編さんにつきまして、今お話ししましたとおり、様々な情報をいただくところでございますが、まず広報などを中心に、いろいろ情報を調べておりますけれども、やはり書き物もそうですけれども、人を探して、その人から情報を聞くということもとても大切だというふうに思っておりますので、そういった知っている方がいる人物、そういったものも情報として教えていただければと思います。よろしくお願いたします。

○議長（藤原由巳議員） よろしいですね。

他に質問ございますか。

10番、昆秀一議員。

○10番（昆 秀一議員） 出産・子育て応援交付金事業についてお尋ねします。

この説明資料があるのですけれども、アンケートというところがあるのですけれども、これはどのようなことをお聞きして、公表とかはされるのか、お伺いします。

○議長（藤原由巳議員） 浅沼健康長寿課長。

○健康長寿課長（浅沼圭美君） ただいまのご質問にお答えします。

アンケートに関しては、国のほうである程度示されております。アンケートというのは、心とか体のご様子を伺う、体調を確認するアンケートということで、それをお聞きしながら、面談の場で生かし、子育てガイドということで、今後の見通しを立てる一つのお聞きする様式になっております。ある程度国の様式が示されておまして、また今既存に使っている矢巾町の形もありますので、それと併せながら進めていく予定でございます。

以上、お答えといたします。

（「公表は」の声あり）

○健康長寿課長（浅沼圭美君） 公表は、個別の内容ですので、集計的なものはお出しできるかもしれませんが、個々の内容については難しいというふうに捉えております。

ただ、アンケート内容によっては、関係機関と連携をしながら、ご支援していくというような同意欄もございますので、そういう意味で、公表という形ではないのですが、アンケー

トを生かすというような形になっております。

以上、お答えいたします。

○議長（藤原由巳議員） 他に質疑。

9番、赤丸秀雄議員。

○9番（赤丸秀雄議員） 確認ですが、歳入の12ページ、寄附金の件で質問します。

一般寄附金のふるさと納税の部分、1億6,000万円、今回補正額という形出ておりまして、まず職員の皆さんのこの業務に対する成果だと、本当に感謝申し上げます。それで、12月のピークは越えたのですが、年度末までどれぐらいを見込んでいるのか、分かりましたら、教えていただきたいなと思います。

○議長（藤原由巳議員） 佐藤産業観光課長。

○産業観光課長（佐藤健一君） 一般寄附金の件でございますけれども、今回の補正1億6,000万円を加えて5億6,000万円となっております。12月末の時点で大体5億4,000万円となっております。今後1月、2月、3月を含めましてプラス2,000万円ということで、固いところで合計で5億6,000万円見ているというふうな状況となっております。

○議長（藤原由巳議員） 他に。

5番、村松信一議員。

○5番（村松信一議員） 16ページの3款民生費でありますけれども、老人福祉費の中の除雪作業の支援について、300万円の補正についてお伺いします。

まず、除雪の対象条件をお伺いしたい。それから、シーズン何回ぐらいまでそれは可能なのか。それと、敷地内の雪捨ても対象となりますか。それで、この300万円は、対象者は何人ぐらいを予定しての補正であるのか。

以上、お伺いいたします。

○議長（藤原由巳議員） 浅沼健康長寿課長。

○健康長寿課長（浅沼圭美君） ただいまのご質問にお答えします。

まず、対象者ですが、65歳以上のおひとり暮らしの高齢者の方、高齢者のみの世帯の方、それに準ずる世帯ということとしております。

また、シーズンに関しましては、12月から翌年3月31日までという期間になっておりまして、玄関から道路まで歩行できる幅、約1メートル程度の歩行できる幅ということで作業を委託しております。1回の降雪量が10センチ以上になった場合に対応するというような状況でございます。

今年度のご登録、利用件数に関しましては144件でございます。また、今年度の実績としては、その対象者の世帯の方によって、回数がやっぱりちょっと異なると思うのですが、最大で除雪をやった回数としては9日というのですか、9回、現在のところそのような状況でございます。

なお、対象者につきましては、3年間の平均を取りながら、予算は当初予算で見込んでおりましたけれども、対象者人数も増えてきたということで今回補正をお願いするところでございます。

以上、お答えといたします。

○議長（藤原由巳議員） 村松信一議員。

○5番（村松信一議員） 今の説明、分かりやすく説明いただきましたけれども、これからどんどん増えてきますと、玄関から道路まで出る幅さえ確保できなくなって盛り上がるわけです。それで、それを何とかしてくれということも心配している人がいますが、そういった場合は、多少なりとも、山盛りになるというような形、その場合は、ケース・バイ・ケースでしょうか、それとも対応していただけるものでしょうか、伺いたいと思います。

○議長（藤原由巳議員） 浅沼健康長寿課長。

○健康長寿課長（浅沼圭美君） 実際、本当に昨日、おとといのようなふぶいたときは、もう雪だまりになってというふうな、本当に降雪の後、私どものほうにご相談というか、ご連絡いただいている方もございます。そこは、言い切れるわけではないのですけれども、お願いしている作業の方との関係性の中でご配慮いただいているご家庭もあるようでございます。非常に今後私どもも、対象者が今申し上げたような対象者の方々になりますので、今後増えていくだろうと、ご利用いただきたい、希望する方々、そこを今の形だけではない、何かしらのものを考えていかなければならないというのは、非常に思っておりますので、今回の機を契機に次年度への編成に向けてはちょっと難しかったのですけれども、何かしらのプラスの部分の仕組みを皆様と考えていきたいなというところは思っておるところでございます。

以上、お答えといたします。

○議長（藤原由巳議員） 他に質疑ございますか。

14番、小川文子議員。

○14番（小川文子議員） 今のところのそばなのですけれども、一人暮らし老人緊急通報システムが△100万円となっておりますけれども、この状況についてお伺いしたいと思います。

○議長（藤原由巳議員） 浅沼健康長寿課長。

○健康長寿課長（浅沼圭美君） この一人暮らし老人緊急通報システム管理委託料に関しましては、当初は15世帯を見込んでおりました。また、新規でのご登録のほうも見込んだ人数でございましたが、やはり登録している方の入所だとか、入院だとか、入れ替わりというかがございまして、1月26日の時点で、今ご登録いただいている方が10世帯となっております。そういう現状の中で、今回減額したところでございます。

以上、お答えといたします。

○議長（藤原由巳議員） 小川文子議員。

○14番（小川文子議員） 関連で、大変このシステムというのは大事なものだと思います。独り暮らしの方も結構たくさんいらっしゃいますので、もう少し何か周知する方法というのと、それから個人の負担があるのかについても、ちょっとお伺いしたいと思います。

○議長（藤原由巳議員） 浅沼健康長寿課長。

○健康長寿課長（浅沼圭美君） 周知に関しましては、今そのとおりだと思います。もっと、私どもも様々ケアマネジャーさん方が集まる機会だとかに周知はしているのですが、さらに多くの方々にこういう制度があるということを知っていただく努力はしていかなければならないというのは、改めて思っているところでございます。

本人負担に関しましては、住民税非課税世帯の世帯だとか、そういうところでは無料というようなご登録の免除のほうはしております。

以上、お答えといたします。

○議長（藤原由巳議員） 他に質疑ございますか。

4番、谷上知子議員。

○4番（谷上知子議員） 村松信一議員と同じ内容ですが、この雪かきをする業者というのですか、委託するところは、主にどこなのでしょうか。業者というか、人というか、お聞きします。

○議長（藤原由巳議員） 浅沼健康長寿課長。

○健康長寿課長（浅沼圭美君） お答えいたします。

委託先は、シルバー人材センターに委託しております。また、どうしてもエリアが広過ぎて、シルバー人材センターの会員さんだけでは難しいようなご自宅もございまして、そこは民間の業者のほうにお願いしているところも1社ございます。

以上、お答えといたします。

○議長（藤原由巳議員） 他に質疑ございますか。よろしいですか。

(「なし」の声あり)

○議長(藤原由巳議員) それでは、質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。
討論に入ります。討論ございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(藤原由巳議員) 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

採決に入ります。議案第1号 令和4年度矢巾町一般会計補正予算(第10号)についてを起立により採決します。

本案は原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長(藤原由巳議員) 起立多数であります。

よって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

○議長(藤原由巳議員) 以上をもちまして本日の議事日程は終了しました。

これをもちまして令和5年矢巾町議会定例会1月第2回会議を閉じます。

大変ご苦労さまでございました。

午前10時28分 散会

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する。

議 長

署名議員

署名議員

署名議員